



1 学期に行った国際バカロレア (IB) 探究活動をご紹介します！
保護者の皆様は学びの記録ポートフォリオと合わせてご覧ください。



学びの要素を紹介します

園では 1 年間に 4 つの探究活動 (ユニットと呼びます) に取り組めます。約 3 ヶ月という期間で、知識を覚えるのではなく、様々な学びの要素に触れながら各テーマに沿った概念的理解を目指します。以下に、ユニットに設定しているそれぞれの要素を紹介します。

教科の枠を超えたテーマ：ユニットごとの大きな枠組みです。
セントラルアイデア：ユニットを通して気づいてほしいことです。

スキル (ATL: Approach to Learning)：
学習の基礎となる 5 つのスキルを示しています。
子どもの行動をより具体的に示したサブスキルも記載しています。

探究の流れ：子ども達の探究活動は、大まかに 3 段階の学びで構成されています。

10 の学習者像：
IB 教育において、「学習者」には子どもだけでなく周りの大人も含まれます。
園ではオリジナルのロゴマークを使って、子どもたちにわかりやすく伝え、評価に活用しています。新聞内のイラストをご覧ください。

教科の枠を超えた学習を支える**特定概念**が示されています。
子どもたちはこれら概念のレンズを通して、物事を見ることでより深く学び、他の事柄に繋げることができます。
また、より教科の性質を反映したその他の**概念**にも触れます。

詳しい説明はこちら⇒
(IB 資料「学習者」より)



ATL スキル



10 の学習者像

年少組

How we express ourselves (私たちはどのように自分を表現するのか)
遊びを通して様々なコミュニケーションを取ることができる

探究の流れ

1 自分で遊びを見つける

特徴

4 月、お部屋のおもちゃを見ながら 1 人遊びに夢中の子も。園生活に慣れるにつれ、初めてのおもちゃで遊んでみたり、お友達の遊びに加わってみたりと段々と遊びが広がっていきます。外遊びが始まると、風を切って滑り台を滑ったり、砂場でお山作りを楽しんだり、「速い」「大きい」「長い」「丸い」など遊びを通して様々な特徴に触れます。



砂場で
おままごと！



一緒に高く
積み上げよう！

挑戦する人



2 遊びの中でのコミュニケーションの取り方

機能

お友達との関わりが増えるにつれ、おもちゃの取り合いや小さな喧嘩もちらほら…
「お友達の持っているおもちゃを使いたい時は何て言ったらいいのかな？」「悲しい気持ちにさせてしまったら何て伝えよう？」と問いかけながら、**コミュニケーション**の大切さに気づきます。自分やお友達の気持ちに気づくことも**社会性スキル**の第一歩です。

社会的・感情的知能：自分と他者の感情を認識する



椅子取りゲーム
をしたよ！

集団遊びも少しずつ取り入れ、かくれんぼやフルーツバスケットなど**ルール**のある遊びも楽しみました。遊びの中でお友達や先生を助けてあげたり、優しい声をかけてあげる**思いやりのある人**の姿がたくさん見られました！

3 仲良くなるための約束の共有

関連

集団生活にも慣れ、クラスの意識が芽生えてきた年少さん。お友達の名前を覚え、運動会の遊戯では「やろう」「いいよ」と声を掛け合いながらペアを作る様子も見られました！ (**コミュニケーションスキル**)

話すこと：単語や文を使用して自分を表現する



一緒に遊ぶと
楽しいね！



考える人

学期末には、みんなで「どんなクラスにしたいかな？」を話し合い、クラスのお約束「エッセンシャルアグリーメント」を作りました！1 学期を振り返り、「ありがとう、ごめんねを言う」「順番を守る」など子ども達から意見が出ました。

年少組

How the world works (世界はどのような仕組みになっているのか)
自然のサイクルは私たちの生活に影響を与える

探究の流れ

1 季節の遊びと行事

特徴

年少さんは年間を通して、「季節の**サイクル**」や「生活の**変化**」に触れるユニットに取り組みます。
塗り絵や絵本を活用しながら、身の回りの自然に興味を持ち、戸外活動が始まるとお花摘みやフィールドビンゴを楽しみました！



日陰って
涼しいね！



探究する人



変化



2 季節の移り変わり

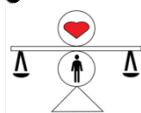
あっという間に桜が散り、園の周りには紫陽花が咲き始めました。「もうすぐ夏かな？」と問いかけると「今は梅雨だよ！」と教えてくれる**知識のある人**の姿も！
園庭や隣の公園の自然の変化にも着目し、「**季節**」という概念 (実際に手で触ることができない物事) を獲得していきます。



3 私たちの生活との関わり

原因

「今日は暑いから半袖で来たよ！」と子ども達。
「汗をかいたり、トイレに行くとお水がなくなるよ」と伝え、水分補給の意識がぐんと高まりました。自分の健康を保つための行動は大切な**自己管理スキル**の 1 つ。心も体も大切に、**バランスのとれた人**を目指していきます。



マインドフルネス：自分自身の心身の健やかさに責任を持つ

誕生会と 10 の学習者像

月に 1 度の誕生会では、誕生児の保護者の方にご来園いただき、園児みんながホールに集まりお祝いをします。
各月、IB の「10 の学習者像」から 1 つ取り上げ、先生による寸劇などを通して、理解を深めています。7 月の誕生会では、「うさぎとカメ」を題材に「**信念をもつ人**」を紹介しました。「最後まで諦めない」をキーワードに頑張るカメさんに「がんばれ～！」「あとちょっと！」と応援の声が響きました。



7 月



6 月



コミュニケーションができる人

IB では、子どもも教師も保護者も、子どもたちの学びに関わる全ての人が「**学習者**」です。まずは私たち自身が 10 の姿を振り返り、体現できるよう精進します。



誕生会の
様子はこちら！





年中組

Sharing the planet (この地球を共有するということ)
植物は地球上の生命を維持し、私たちの生活の中で役割を果たす

探究の流れ

1 身近な植物

特徴

「みんなは生きているかな?」「じゃあ身の回りのものは?」という疑問から始まった年中さんのユニット。「自分で動くものは生きているよ」「でも水や太陽で育つものも生きてる!」と色々な予想を立てた子ども達。先生は「正解」を伝えるのではなく、お散歩で様々な植物に触れたり、絵本を読んだりしながら**思考スキル**を育みます。

分析する：特有の性質を見つける



ゆりの花を解剖し、「がく」「かべん」「おしべ」「めしべ」など部分の名前を丁寧に学びました。花のつくりはゆりの花だけの**特徴**ではないとわかった子ども達は、紫陽花の花びらだと思っていた部分が「がく」だったことに驚いたり、園庭の花を「ベトベトしてるから、これがめしべかな?」と観察したりと、どんどん**探究**が広がります。パラバルーンの最後のポーズが「おしべとめしべみたい!」と言ってる子も!子ども達の想像力にはいつも驚かされます。

2 植物を育てる

変化

今年はクラスで1種類の野菜に加え、えほんの広場の小さい畑でブロッコリーも育てました。「黄色い花だからトマトだよ」「育つには風も必要なんだよ」と**知識のある人**がたくさん!みんなで知識を共有しながら、**成長**の概念的理解を深める姿が見られました。

運動会で好きな野菜になりきったよ!



野菜と花のマッチングゲームをしたよ!



英語活動の様子はこちら!



3 植物と人との関わり

関連

おさかなせんせいの活動や畑の見学など様々な場面で「いのち」に触れた1学期。みんなで育てた野菜はピザにのせて美味しくいただきました!食の三原色を使って食育にも取り組んだ年中さん。給食に出た食材を色別に分け、色々な栄養で私たちの体が作られていること、食べ物の原料について知りました。



みんなで作った野菜おいしい!



考える人

ある日、お部屋にやって来たカマキリを虫籠に入れておくと、近くのとんと虫をパクリ!「かわいそう…」「でもカマキリも食べ物がないとしんじょうよ」と話す子ども達。「みんなも牛さんや豚さんのお肉を食べるよね」と問いかけると、じ〜っと考え出します。テストで理解度を測るのではなく、今はこの思考の時間を大切にしていきます。このユニットが、動物や植物が互いに影響し合い、「地球」を分け合っていることを考えるきっかけになればと思います。

年長組

How we express ourselves (私たちはどのように自分を表現するのか)
友達と協力することで幅広い表現が期待できる

探究の流れ

1 身体を使った表現

特徴

年長さんの1学期は、「表現」をテーマにユニットに取り組みます。自己紹介カード(クラスが替わってすぐ作りました)に書いた「好きな動物」のジュエスチャークイズに挑戦!動物の特徴を上手に表現できている子もいれば、みんなの前でやるのが恥ずかしい子も。「**特徴**って何だろう?」グループごとに「遠足」「ひまわり」などお題の特徴を出し合い、クイズにしてみんなで遊びました!年長さんはなるべく概念の言葉をそのまま伝えるよう心がけています。普段馴染みのない言葉でも、関連した活動をすることで自然と意味を構築し、他の事柄につなげることが出来ます。

なんのアルファベットかわかるかな?



この動物な〜んだ!



フリースタイル英語の中でも、「体でアルファベット作り」や「動物鬼ごっこ」などのアクティビティを通して、体で表現すること・役になりきることを楽しみました!新しいクラスで、お友達との関わりも増え、**社会性スキル**が伸びました。

対人関係：グループで協働して遊ぶ

おさかなせんせいの時間

毎年子ども達が楽しみにしているおさかなせんせい(食育講師：北川浩太郎先生)の時間がありました!年中組は初夏が旬の初鰹を、年長組は7月の佐渡お泊まり会に向けて、するめいかをいただきました。市場で仕入れた新鮮な魚やイカを実際に触り、嘴や目などをじっくり観察し、目の前で捌く姿を真剣に見ていました。「いきもの」「植物」をテーマに探究している年中さんから「いのちをありがとう」という声も。イカは捕れる場所が年々変化しているというお話もしていただきました。海やそこに住む生き物への関心も高まることを願っています。

2 みんなで表現

関連

5月、運動会の練習が本格的に始まると、年長組の目標「力を合わせる」をもとに、各クラスで種目ごとの目標を話し合いました。練習で大切にしていることを思い出し、「**協力**とはどういうことか」自分たちで具体的な目標を立てることで、より練習に力が入ります。練習後の**振り返り**では、1人1人が「△・○・◎」の理由をはっきりと伝えられる**振り返りのできる人**の姿がありました!



信念をもつ人

また、リレーの走る順番決めでは「苦手な子の後ろに得意な子が走ろう!」など活発に意見を出し合う(**コミュニケーションスキル**)姿や、八木節やパラバルーンでは、「諦めずにしっかり止まる!」「難しいところも一生懸命やる!」(**自己管理スキル**)など頼もしい姿がたくさん見られました。

話す：仲間や教師と知識や考えについて話し合う

心の状態：課題において粘り強さを発揮する



3 表現を作り出すこと

お友達と協力して表現活動をした子ども達。学期の終わりには、音楽に合わせて自由に表現を作り出す活動を楽しみました。いくつかの音源を聴くと、「戦っている感じ!」「妖精がいるみたい」など、早速イメージが湧いてきます。選んだ音が同じお友達とグループになる子や、1人でダンスを作る子も!イメージを共有しながら小道具や衣装作りにも、力が入り、**思考スキル**がぐんと伸びました!

創造的思考：議論や遊びを用いて斬新なアイデアや調査を生み出す



挑戦する人

みんなで一匹のサメになるんだ!



クラスのお約束も作ったよ!



Instagramも更新中!